

スタートアップ都市推進協議会 マッチングイベント
 「JAPAN STARTUP SELECTION the 9th Edition」を開催します

千葉市が加入しているスタートアップ都市推進協議会では、各地域の特色あるスタートアップと全国の大手企業や投資家等とのビジネスマッチングを行う「JAPAN STARTUP SELECTION the 9th Edition」を開催しますので、お知らせします。

1 日時

令和5年2月2日（木）13:00～18:00

2 場所

SHIBUYA QWS スクランブルホール（東京都渋谷区渋谷2丁目渋谷スクランブルスクエア15階）

3 内容

(1) ビジネスマッチング

スタートアップ都市推進協議会の加入自治体の都市から21社が参加し、首都圏を中心とした全国の大手企業や投資家等とのマッチングを目的として、ショートプレゼンテーションおよびブース出展を行うビジネスマッチングイベントです。

なお、本市からは以下の企業がマッチングイベントに参加します。

企業名・代表者名 (所在地)	事業内容
ますいちや 増一屋合同会社 代表社員 吉田 淳子 (中央区富士見)	<サステイナブルフードの製造・販売> 持続可能な食づくりとして、大豆ミート等の代替え肉を使った商品のメニュー開発、製造（OEM含む）を行う料理のプロフェッショナル企業です。健康に関心の高い方、ヴィーガン・ベジタリアンの方へ「プロによる美味しさ」をプラスした商品の販売を行っています。
株式会社アクアテック 代表取締役 李 国春 (美浜区中瀬)	<水質保全装置の設計及びコンサルティング> 中国のグループ会社及び提携企業を通じて、SDGs の環境分野における環境負荷低減のために、水質保全、産業廃棄物の無害化やリサイクルに係る装置の設計・製作及び環境コンサルティング提案業務を行っています。

(2) トークセッション

スタートアップ都市推進協議会の加入自治体の首長によるトークセッションを開催します。

千葉市長は「地方発スタートアップの成長促進」をテーマにしたトークセッションで、浜松市長、別府市長とともに対談します（事前収録のため当日の現地での登壇は無し）。

ア トークセッション①（13：10～13：45）

テ — マ：地方スタートアップエコシステムの現在地と課題、今後の展望

登壇者：福岡市長 高島 宗一郎
熊本市長 大西 一史

イ トークセッション②（15：10～15：55）

テ — マ：地域において創業者/スタートアップをいかに増やすか

登壇者：青森市長 小野寺 晃彦
つくば市長 五十嵐 立青

ウ トークセッション③（17：15～18：00）

テ — マ：地方発スタートアップの成長促進

登壇者：千葉市長 神谷 俊一
浜松市長 鈴木 康友
別府市長 長野 恭紘

※トークセッション③は事前収録した映像を現地で配信します。

4 参加申し込み

以下のイベントホームページから申し込みできます。

参加費は無料です。

【URL】<https://jss9th.jp/>



5 問い合わせ先

(1) マッチングイベントに関すること

スタートアップ都市推進協議会 事務局（福岡市経済観光文化局創業支援課内）

電 話 092-711-4342 FAX 092-733-5901

(2) 千葉市の取り組みや本市からの出展企業に関すること

千葉市経済農政局経済部産業支援課

電 話 043-245-5292 FAX 043-245-5590

<参考>

スタートアップ都市推進協議会について

『スタートアップ都市推進協議会』とは、「起業や新たな事業などの「スタートアップ」に先進的に取り組む自治体が、地域の個性を活かしたロールモデルとなり、経済関係団体とも連携し、日本全体をチャレンジが評価される国に変えていく」ことを目指し、平成25年12月に設立された協議会であり、千葉市は設立当初から加入しています。

加入自治体は、福岡市（会長）、広島県、浜松市、青森市、つくば市、千葉市、別府市、熊本市（1県7市）。